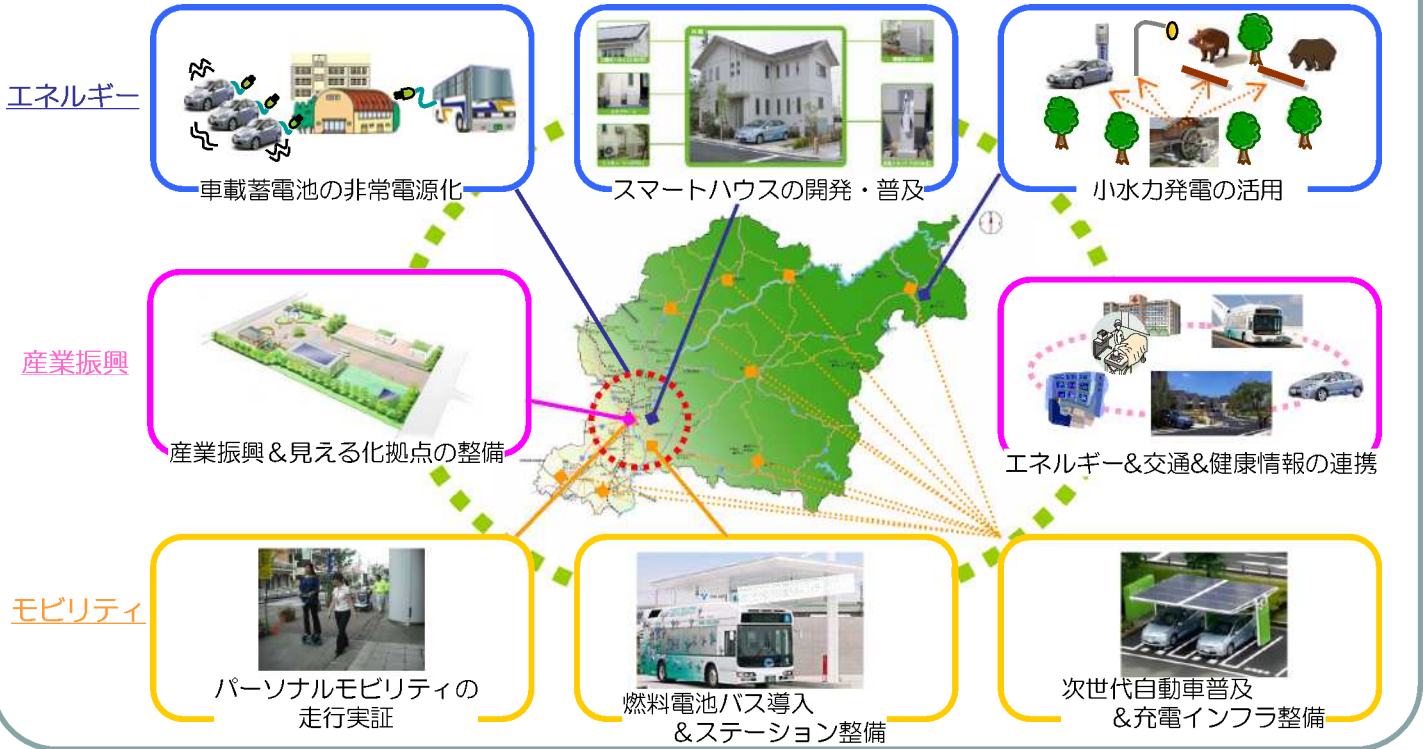


【地域活性化総合特区】 次世代エネルギー・モビリティ創造特区 【豊田市】

次世代技術の開発・普及・横展開を三位一体で展開

～次世代自動車を「走る蓄電池」「走る情報端末」としてフル活用～



目標

低炭素な都市環境の構築、市域経済の活性化、暮らしの質の向上

【期待される効果】

- 5年後の経済効果・・・196億円/年
- 5年後の新たな雇用・・・2,400人/年
- その他・・・市民満足度10%以上UP

政策課題

解決策

新たな規制の特例措置などの提案

政策課題1

- エネルギーの地産地消モデルの構築

解決策1

- 創エネ・蓄エネ・省エネ技術の開発促進
- 創エネ・蓄エネ・省エネ技術の普及
- 災害時の蓄エネ機器の有効活用

- 車両と家庭をつなぐ通信規制の特例、充電施設に係る契約条件の特例（電波法、電力事業法等）
- スマートハウス購入への支援

政策課題2

- 安全・快適なモビリティライフの実現

解決策2

- 公共交通・自動車の開発・かしこい使い方
- 老若男女が安全快適に活動できる行動支援

- 水素ステーションに係る規制の特例（建築基準法、高圧ガス保安法等）
- 健康情報と移動支援の連携への支援

政策課題3

- モビリティとエネルギー技術を組み合わせた次世代産業振興

解決策3

- 新技術開発による世界標準の獲得
- 地域技術を活用したものづくり構造の転換

- NPOの設立要件の特例(NPO法)
- 中小企業向けの支援制度の一元化

地域独自の取組

- エコファミリー支援補助金（次世代自動車、太陽光発電等の購入費補助）
- PHVの共同利用・太陽光充電施設整備(21箇所)
- まちづくり基本条例(企業、行政、市民の役割明確化)
- 水道水源保全基金(水道料金の一部で水資源確保)

地域協議会参画団体

- (自治体関係者) 豊田市、愛知県
- (民間企業) トヨタ自動車、デンソー、DI、中部電力、東邦ガス、KDDI等
- (大学、研究機関等) 名古屋大学、豊田商工会議所等